

競技上の確認事項

- 1 開催期日 令和8年9月13日(日)
- 2 会場 トヨタ紡績東北サンシャインアリーナ(北上総合体育館)
北上市相去町高前壇 27-36 TEL 0197-67-6720
- 3 開館 午前 8 時 30 分
入館時、本部席前受付で各チーム別のコンポジを配布する。また、各チームともベンチスタッフ・随伴審判員の変更の有無にかかわらず、受付時にチームスタッフ変更届を提出すること。
但し、選手の変更は番号を含め一切認めない
- 4 開会式・表彰 開会式は行わない。但し、午前 9 時より本部席前に於いて代表者会議及び随伴審判員ミーティングを行うので、各チーム代表者及び随伴審判員は集合すること。
閉会式は行わず、表彰はコート表彰とし、6 人制男子は 1 位～3 位まで、6 人制女子は 1 位、2 位、9 人制女子は 1 位のみを表彰する。
- 5 大会使用球 今大会の使用球は以下の通りとする。
6 人制男子、9 人制男子 (株)ミカサ製カラーボール「V300W」
6 人制女子、9 人制女子 (株)モルテン製カラーボール「V5M5000」
- 6 競技開始時間 第 1 試合のプロトコール開始時間は午前 9 時 40 分。
全試合追い込み方式とし、第 2 試合以降は、前の試合の公式記録用紙記入完了後 10 分後に次の試合のプロトコールを開始する。但し、試合が連続する場合は、前の試合終了後最大 20 分の休息を挟み次の試合のプロトコールを開始する。
- 7 エントリー 試合毎のエントリー(コンポジ)は、必ず受付時に配布する用紙を使用すること。
それ以外のものは受け付けない。配布したコンポジからリベロプレーヤーを含む 14 名以内(9 人制は 15 名以内)を選び、出場しない選手の番号、名前を横線で消して、第 1 試合は代表者会議終了後速やかに、第 2 試合以降は前の試合の第 1 セット終了前までに受付へ提出すること。
- 8 コートアシスタント(補助役員) 競技運営を円滑に進めるため、各チームにコートアシスタント(線審・点示)の協力をお願いする。各試合のコートアシスタントは次の通りとする。
A コート 第 1 試合 滴石クラブから 6 名
B コート 第 1 試合 OSHU LEGENDS、大船渡三陸クラブから各 3 名
C コート 第 1 試合 九戸クラブ、SUNS から各 3 名
但し、随伴審判員についてはこの限りではない。審判委員長の指示に従うこと。
(コートアシスタントの服装は、短パン及び素足は認めない)
- 9 コートの使用 各試合間の共通練習は、パスのみとし、ネットを使用する練習は禁止する。
ただし同時にすべてのコートが空いた場合は、監督同士の話し合いにより会場責任者の指示があるまで自由に練習をすることを認める。
- 10 その他
(1) ゲーム中、チームのベンチ内やアップゾーン及び競技エリア内における動画・静止画、ビデオカメラ・スチールカメラ・スマートフォン等による撮影は一切禁止とする。
撮影する場合には、観覧席でのみ許可する。

- (2) 撮影に関し、一般的な競技の様子程度は認められるが、個人を特定したものや営利目的に撮影した動画を SNS、YouTube 等には主催者の許可を得ずに投稿しないこと。
- (3) ベンチスタッフ及び選手の服装、用具について
 - ① ベンチスタッフはジャケットを着用するか、スタッフで統一された服装でなければならない。
 - ② 統一された服装であっても、タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
 - 1) 襟の有無は問わない。
 - 2) ウエアは JVA の公認メーカー以外のロゴの露出は禁止する。
 - ③ ベンチスタッフは既定のマークを左胸部へ付けること。
 - ④ 選手のユニホーム・シューズ・サポーターは JVA の公認のメーカーであること。
公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。
 - ⑤ ベンチスタッフ、選手のトレーニングウエア・ユニホームにスポンサー等の広告を付ける場合、『ユニフォーム広告規定』に従い県協会へ申請し、その承認を受けること。(広告の個数は制限しないが、トータル 1,000 cm²を越えてはならない)
 - ⑥ ユニフォームのチーム名は登録したチーム名又はそれを表す略称であること。
なお、ユニフォームに都道府県名を付ける場合、チーム名より小さくすること。
 - ⑦ アンダーウエアを着用する場合、アンダーウエアの一部がユニフォームの袖や裾、首等からはみ出していても良い。
 - 1) チームメンバー全員が着用する必要はないが、着用する場合は色を統一しなくてはならない。また、アンダーウエアの形状は統一されていなくてよい。
 - 2) アンダーウエアの色はユニフォームのメインカラーと同色が望ましいが、ユニフォームの視認性・判別性を下げない色でも認められる
- (4) ⑧ ゲーム中のワイピングは、原則としてコートの中の選手が行う。
コート内の選手で対応しきれない場合に備えて、チームより 2 名のクイックワイパーを待機させることができる。ただし、エントリー以外からの場合は、服装は選手と区別し、マネージャー及びコーチ的な行為は行わないこと。
- (5) 6人制男女のメンバーチェンジの際のナンバーパドルは使用しない。
- (6) 会場使用については、下記に留意し係の指示に従うこと。
 - 1) アリーナ・トイレ・更衣室等使用を指定された場所以外は立ち入り禁止とする。
 - 2) 上履き、外履きの区別を厳格にし、土足は絶対に禁止する。
 - 3) 駐車場を含み会場敷地内はすべて禁煙とする。
 - 4) 会場の施設、設備を破損・汚損した場合は、直ちに大会本部へ申し出ること。
 - 5) チームの飲み物の空き容器、弁当の空、ゴミ等は館内に置かず、チームの責任として必ず持ち帰ること。また、アイシング等に使用した氷をトイレや洗面台に投棄しないこと。
 - 6) 貴重品の管理は各チームで責任をもって管理すること。
 - 7) 退館時は体育館の美化・清掃のご協力をお願いする。

審判上の確認事項

1. 本大会は、2026年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則、9人制競技規則を適用する。
2. ベンチスタッフ及び選手は競技規則に精通し、これを遵守すること。
3. 全種別すべて3セットマッチのワンボール・システムとする。
4. 公式ウォームアップは、両チーム合わせて6分間、またはどちらかのキャプテンが相手チームとは別に(連続して)公式ウォームアップを要求した場合は、各3分間行うことができる。
5. 6人制において、公式ウォームアップ開始前に監督は、記録用紙の選手リストの中からリベロとして登録する選手の番号をリベロ選手欄に記入しサインする
6. 9人制のサービスオーダー票は、監督またはチームキャプテンが公式ウォームアップ終了までに副審へ提出すること。
7. 選手のユニフォームは清潔で、6人制：ジャージ・パンツ・ソックス(リベロ・プレーヤーは除く)
9人制：ジャージ・パンツのデザインと色はチームで統一されなければならない。
8. 選手交代の要求とは、中断の間に、プレーする準備のできた交代選手が選手交代ゾーンに入ることをいう。負傷による選手交代やセット開始前での選手交代を除いて監督は選手交代のハンドシグナルを示す必要はない。
9. 監督は試合を妨げたり、遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。
10. 試合前選手は、6人制14名、9人制15名がエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。
試合終了後は、6人制はコート上の選手6名、9人制は選手9名がエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。なお、監督、チームキャプテンは、主審、副審にも挨拶する。